

2024年3月28日

関係各位

マネックス証券株式会社

「MONEX 個人投資家サーベイ 2024年3月調査」

～2024年の日米相場高値予想と新NISAの利用状況について～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2024年3月8日から3月13日までインターネットを通じて、マネックス証券に口座をお持ちのお客様向けにアンケート調査（回答数 1,495 件）を実施しました。

今回、定例調査である個人投資家の相場観の調査に加え、特集として「2024年の日米相場高値予想と新NISAの利用状況」について調査しました。

<調査結果概要>

【特別調査】

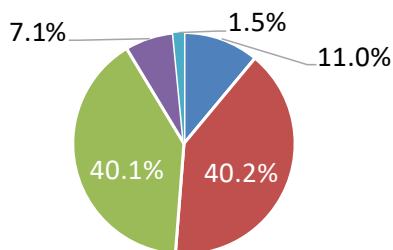
1. 2024年日経平均株価とダウ平均株価の高値予想

特別調査の1つ目として、2024年の日経平均株価、ダウ平均株価の高値予想を調査しました。

(1-1) 2024年の日経平均株価の高値は「40,110円以上42,000円未満」が最多。2024年のダウ平均株価の高値は「39,132ドル以上42,000ドル未満」が最多。

【参考 3月21日の日経平均株価終値：40,815.66円、ダウ平均株価終値：39781.37ドル】

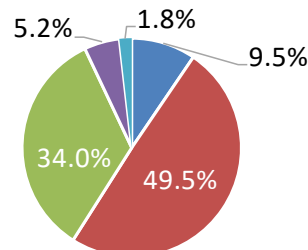
グラフ1-1: 2024年日経平均株価高値予想



- 40,109円 (2024年3月4日終値)
- 40,110円以上42,000円未満
- 42,000円以上45,000円未満
- 45,000円以上50,000円未満
- 50,000円以上

(出所) マネックス証券作成

グラフ1-2: 2024年ダウ平均株価高値予想



- 39,131ドル (2024年2月23日終値)
- 39,132ドル以上42,000ドル未満
- 42,000ドル以上45,000ドル未満
- 45,000ドル以上50,000ドル未満
- 50,000ドル以上

(出所) マネックス証券作成

2024 年の日経平均株価の高値、並びにダウ平均株価の高値の予想を調査しました（調査開始日 3 月 8 日の日経平均株価終値は 39,688.94 円、3 月 7 日のダウ平均株価の終値は 38,791.35 ドル）。2024 年の日経平均株価高値予想は、「40,110 円（昨年来高値）以上 42,000 円未満」が今年の高値になるという割合が 40.2%と最も多くなりました。続いて「42,000 円以上 45,000 円未満」が 40.1%とほぼ同じ割合となっています。

ダウ平均株価高値予想は「39,132 ドル（昨年来高値）以上 42,000 ドル未満」が今年の高値になるという割合が 49.5%と最も多く、続いて「42,000 ドル以上 45,000 ドル未満」が 34.0%となっています。

日経平均株価が 4 万円を突破し史上最高値を記録するなど相場が盛り上がりを見せるなか、日米ともに強気の見通しを立てている個人投資家が多いようです。

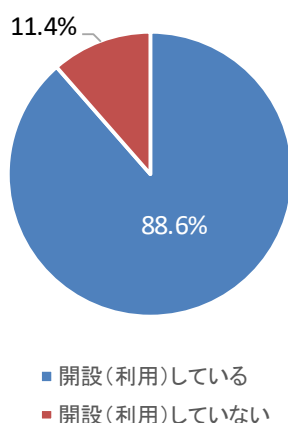
2. 新 NISA の利用状況

特別調査の 2 つ目として、新 NISA の利用状況について調査しました。

2-1.NISA 口座の開設状況について

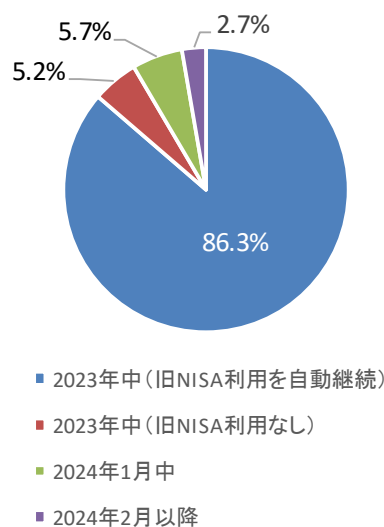
NISA 口座の開設状況と開設時期について調査しました。

グラフ2-1：NISA口座開設状況



(出所) マネックス証券作成

グラフ2-2：NISA口座開設時期



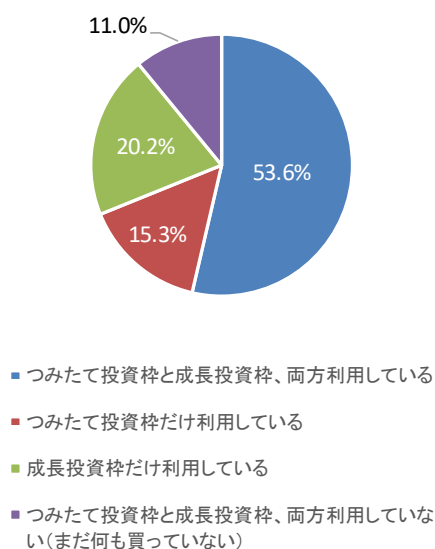
(出所) マネックス証券作成

9 割近くの方が NISA 口座を開設しており、そのうちの 8 割以上の方が旧 NISA からの自動継続であることが分かりました。

2-2.新 NISA の利用状況について

「NISA 口座を開設している」と回答された方にその利用状況をたずねました。

グラフ2-3：NISA口座利用状況



(出所) マネックス証券作成

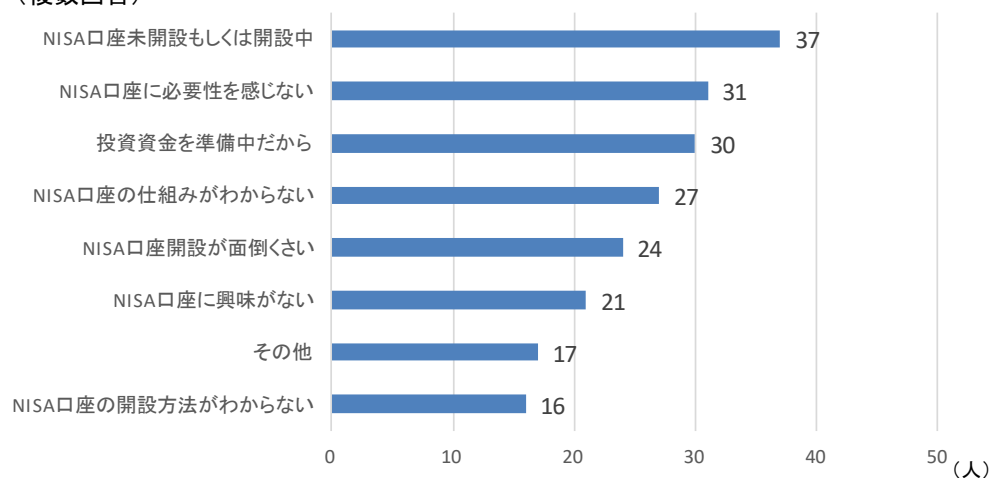
「つみたて投資枠と成長投資枠、両方利用している」という回答が最も多く半数以上を占めています。一方で「両方利用していない」という方の割合は約1割でした。

2-3.NISA 口座を利用していない理由と今後の利用意向について

「NISA 口座を開設(利用)していない」と回答された方にその理由と今後の利用意向をたずねました。

グラフ2-4：NISA口座を利用していない理由は何ですか

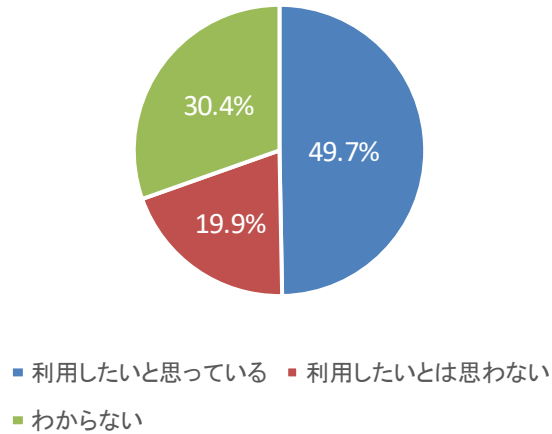
(複数回答)



(出所) マネックス証券作成

「NISA 口座に必要性を感じない」という意見がある一方で、「投資資金を準備中」という前向きな回答も見られました。

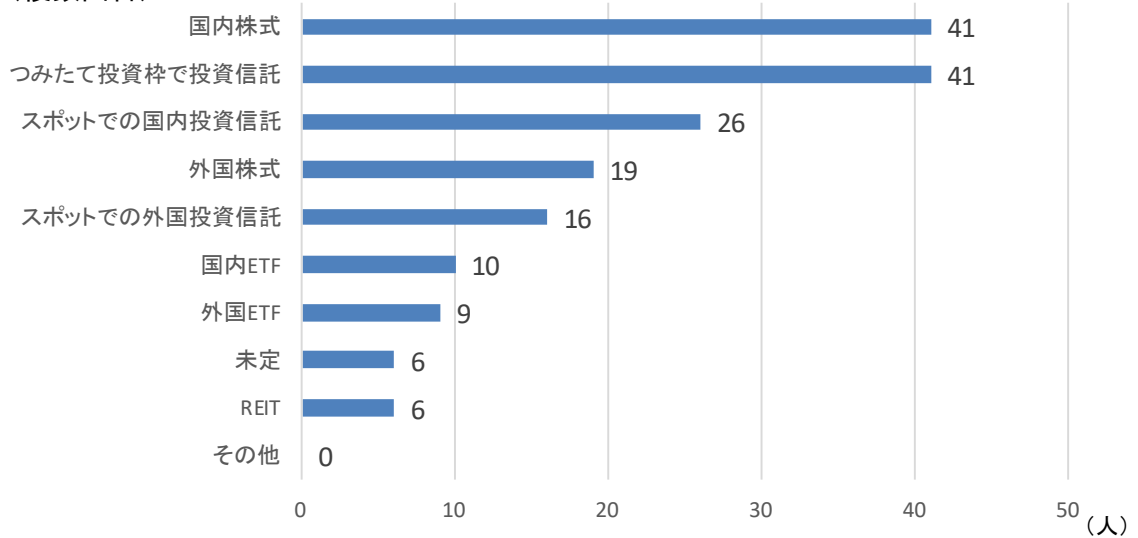
グラフ2-5: 今後NISA口座を利用したいと思いますか



(出所) マネックス証券作成

グラフ2-6: 今後NISA口座利用したいと思っている場合、何に投資したいですか

(複数回答)



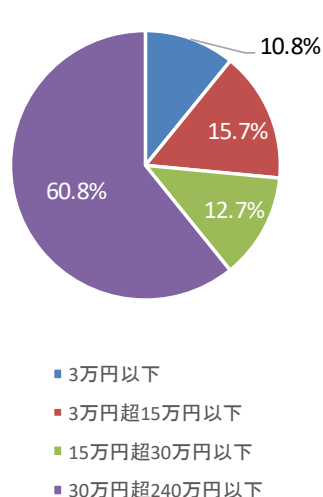
(出所) マネックス証券作成

NISA 口座を利用していない方の半数近くが「利用したい」と思っており、その投資対象として国内株式や国内投資信託を検討していることが分かりました。

2-4.成長投資枠の利用状況について

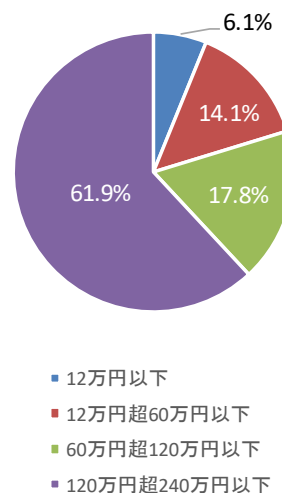
成長投資枠を利用していると回答された方にその利用状況をたずねました。

グラフ2-7: 成長投資枠ですでに投資した金額



(出所) マネックス証券作成

グラフ2-8: 今年の成長投資枠での投資予定金額

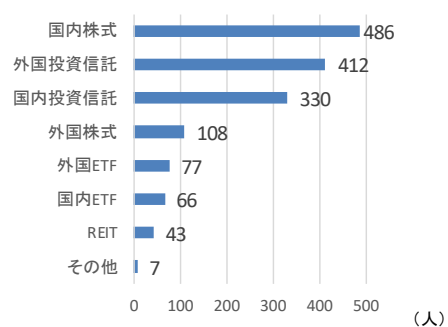


(出所) マネックス証券作成

6割以上の方が30万円を超える金額をすでに投資しており、今年中に120万円を超える金額を投資予定であることが分かりました。

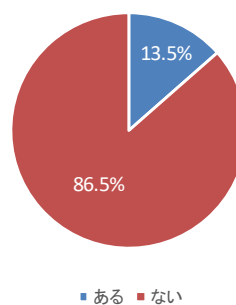
グラフ2-9: 成長投資枠で実際に購入した商品

(複数回答)



(出所) マネックス証券作成

グラフ2-10: 成長投資枠で買付後に売却した商品がありますか



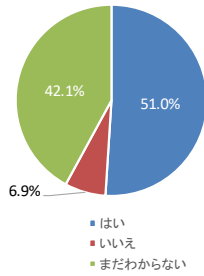
(出所) マネックス証券作成

成長投資枠で実際に購入した商品としては国内株式が最も多く、外国投資信託、国内投資信託が続く結果となりました。また、「成長投資枠で買い付けた商品を既に売却した」という回答は1割を超えていました。

2-5.成長投資枠の利用意向と利用しない理由について

「成長投資枠を利用していない」と回答された方に今後の利用意向と利用しない理由をたずねました。

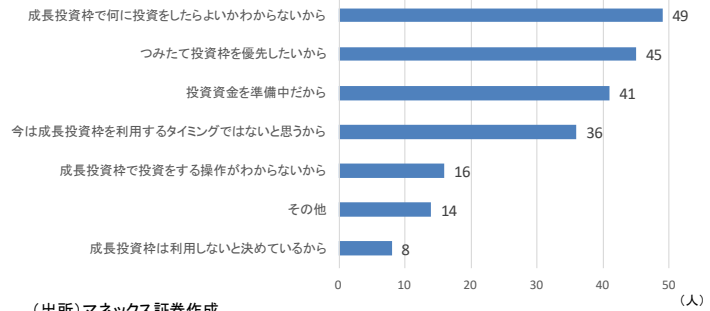
グラフ2-11: 今後成長投資枠を利用する予定ですか



(出所) マネックス証券作成

グラフ2-12: 成長投資枠を利用する予定がない、わからない場合その理由は何ですか

(複数回答)



(出所) マネックス証券作成

成長投資枠を利用していない方の半数以上は今後利用する意向がある一方で、利用予定を「まだわからない」とする回答が4割以上にのびました。また、「利用する予定がない」、「まだわからない」と回答した理由としては「何に投資したらよいか分からない」という意見に次いで、「つみたて投資枠を優先したい」という意見や「投資資金を準備中」という投資に前向きな意見が多いことが分かりました。

【定例調査～個人投資家の相場観について～】

3. 日本、米国、中国のDIについて

今後3ヶ月程度の各国（日本、米国、中国）の株式市場に対する個人投資家の見通しは、日本は前回調査（2023年12月）から改善、米国は変わらず、景気の低迷が懸念される中国は一段の悪化が見られました。

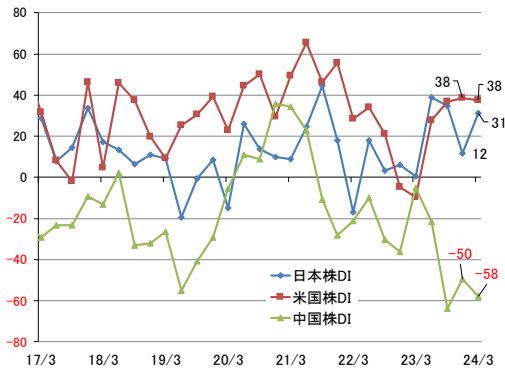
【日本株DI】（2023年12月）12 → （2024年3月）31（前回比 +19ポイント）

【米国株DI】（2023年12月）38 → （2024年3月）38（前回比 ±0ポイント）

【中国株DI】（2023年12月）-50 → （2024年3月）-58（前回比 -8ポイント）

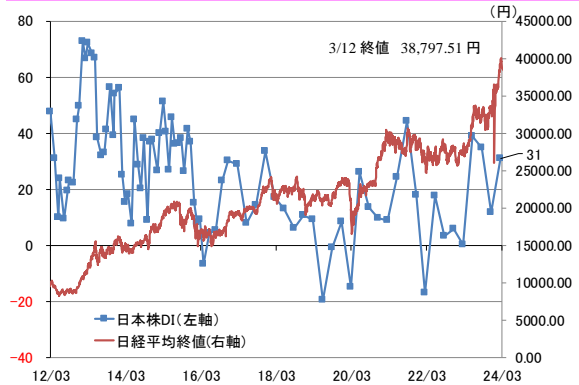
※ DI：DIとは、相場が「上昇すると思う」と回答した割合（%）から「下落すると思う」と回答した割合（%）を引いたポイントです。DI33がプラスとは、「上昇すると思う」と回答した割合が高く、DIがマイナスとは、下落すると思うと回答した割合が高いことを示します。

グラフ3-1: 今後3か月程度の株価予想



(出所) マネックス証券

グラフ3-2: 日経平均株価(終値)と日本株DIの推移



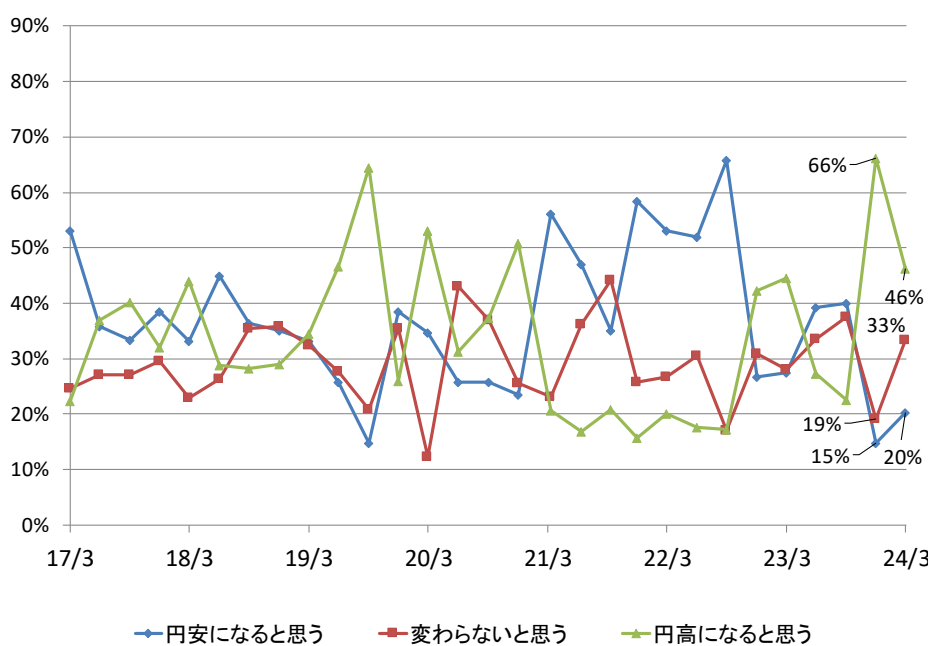
(出所) マネックス証券

4. 為替市場について

今後 3 ヶ月程度の米ドル／円相場の見通しについてたずねました。「円安になると思う」が前回比+5%で 20%となりました。「変わらないと思う」の回答の割合も前回調査からはプラス、「円高になると思う」の回答の割合は前回比-20%で 46%となりました。

- 【円安になると思う】(2023 年 12 月) 15% → (2024 年 3 月) 20% (前回比+5%)
- 【変わらないと思う】(2023 年 12 月) 19% → (2024 年 3 月) 33% (前回比+14%)
- 【円高になると思う】(2023 年 12 月) 66% → (2024 年 3 月) 46% (前回比-20%)

グラフ4-1: 今後3ヶ月程度の米ドル／円相場予想



(出所) マネックス証券

以 上

添付：MONEX 個人投資家サーベイ 2024 年 3 月調査

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会